

押出機・ペレタイザー

EXTRUDER・PELLETIZER



廃棄するよりリサイクル

高価な樹脂を粉碎し
押出機のスクリーンを通して
クリーンなペレットを作ります。

概要

装置の内容は次の5点セットとなっており、制御盤に電源を接続するだけで、その日から運転することが出来ます。

- 1) 押出機 (モーター内蔵)
- 2) 制御盤 (温度調節器)
- 3) 冷却水槽
- 4) ペレタイザー (水切りプロアー付き)
- 5) ペレット受箱

特長

- 1) 樹脂の種類を問わず、オレフィン系、スチレン系、エンブレラまで1本のスクリューでペレット化する事が出来ます。
- 2) スクリーンメッシュによるクリーンペレット化
従来、粉碎のみで成形機にリターンする場合、異物(コンタミ)が入り易く、特に精密成形では苦慮されておりました。
- 3) ペレットにする事で脱気を行うことが出来、またペレット寸法が均一になりますから成形不良を防ぎます。

用途

- 1) コンパウンド 樹脂と添加剤の混練
- 2) 着色 樹脂と顔料の混練
- 3) リサイクル 樹脂の再生

成形メーカーの皆様にも簡単に使用出来るよう設計されています。

仕様

機種(スクリュー径)	30mm	40mm
モーター KW	5.5~7.5	11~18.5
ヒーター KW	3.5	8.5
押出量 KG	5~10	10~40 (ABSペレット)
中心高さ mm	900	900
L/D	32	32・36
重量 KG	500	850



最新ペレタイザーのご紹介

樹脂コンパウンド、着色等に使用されていますペレタイザーは樹脂原料加工の最終段階で、その加工状況で成形の良し悪しが決まると言っても過言ではありません。

概要

ペレタイザーの必須条件は

- 1) 掃除が早く出来てペレット残りが無いこと
- 2) 回転刃の交換と刃合わせが簡単に行えること
- 3) 切れ味が良くペレットが飛散しないこと
- 4) 騒音の少ないこと

に集約されます。DSK型ペレタイザーは販売実数1500台を数え、本年、架台を中心に改良致しました。

- 1) 回転刃は片持ち式で簡単交換、刃合わせも簡単
- 2) 架台を一体型とし振動、騒音の少ない構造
- 3) ペレット飛散ゼロを目指して回転刃カバー改良
- 4) 騒音の非常に少ないヘリカルギヤーに改良
- 5) 硬軟ペレットが良く切れる刃型採用

用途

ペレタイザーの生命は回転刃にあります。

刃数、刃角度、すくい角度、回転数等多くの実績から作りあげたDSK型ペレタイザーを是非ご採用下さい。各種デモ機を用意しておりますので、使用樹脂、能力をお知らせ下さい。

- 1) SS型ペレタイザー 100kg/時までの小型
- 2) DSK型ペレタイザー 500kg/時までの中型
- 3) MX型ペレタイザー 1000kg/時までの大型
- 4) ペレット寸法調節型 各種 1mm~6mm
- 5) 軟質ペレット用ペレタイザー 各種 A硬度40前後まで